

PLANEX COMM.

CS-W72Z

カメラ発！ 
Planex Cloud Connect シリーズ

Android / iPhone アプリ
ユーザーズ・マニュアル

目次

1	初期設定	1
1.1	用語の説明	1
1.2	「カメラ発!センサー」アプリのインストール	3
1.3	カメラ(コントローラー)の登録	4
1.3.1	スマートセットアップ	5
1.3.2	手動入力	7
1.3.3	ローカルサーチ	8
1.3.4	QRコード読み取り	9
1.4	認証	10
2	画面構成	11
2.1	ホームページ	11
2.2	コントローラーページ	12
3	デバイスの管理	13
3.1	デバイスの追加	13
3.2	デバイスの削除	15
3.3	プッシュ通知の設定	16
4	ルーム管理	17
4.1	ルームの作成	17
4.2	ルームへのデバイス追加	18
4.3	ルームの削除	19
5	シーン管理	20
5.1	シーンの追加	20
5.2	シーンの設定	21
5.3	シーンの画面構成	24
6	ライブビュー	25
6.1	ライブビューの見方	25
6.2	ライブビューの画面構成	26
6.2.1	デバイス操作ページ	27
6.2.2	デバイス情報ページ	27

7 カメラ(コントローラー)の設定	28
7.1 ホーム設定	28
7.2 アラーム通知	29
7.2.1 動体検知	30
7.2.2 音声	30
7.3 ストリーム設定	31
7.4 ビデオ設定	32
7.4.1 ビデオ	32
7.4.2 夜間コントロール	33
7.5 カメラ設定	34
7.5.1 情報	34
7.5.2 ネットワーク	35
7.5.3 アラームと録画	36
7.6 管理者	43
8 カメラの追加	47
8.1 カメラの追加	47
8.2 カメラリスト画面構成	48
8.3 ライブビューの画面構成	49
9 録画再生機能	50
9.1 ローカル	50
9.2 SDカード録画	50
9.3 タイムラプス録画	50
9.4 クラウド録画(Dropbox)	50
9.5 NAS	51
9.6 イベント履歴	51

1. 初期設定

1.1 用語の説明

「カメラ発!センサー」(以下、「本アプリ」と呼びます。)を使用するには、Z-Waveデバイスに対応したカメラ発!シリーズのカメラが必要です。

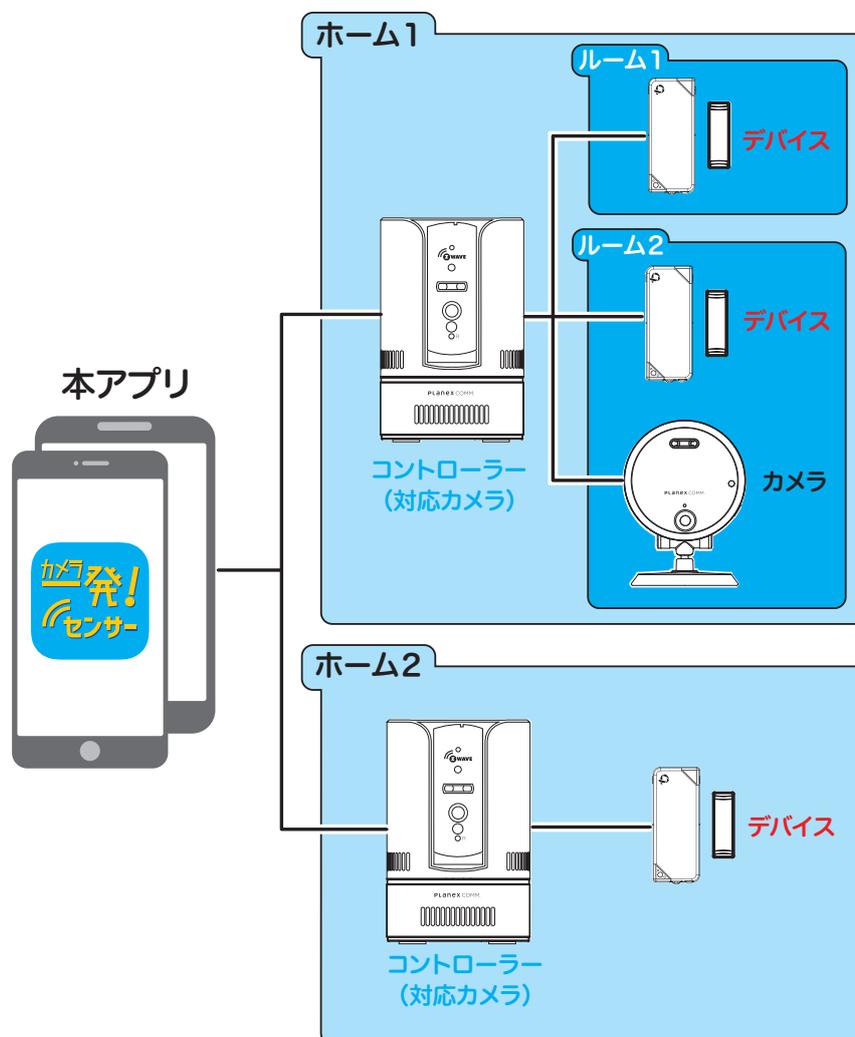
「Z-Waveデバイス」とは各種センサー等を備えた無線子機で、対応カメラに登録して使用されます。

Z-Waveデバイスは本アプリ内では「デバイス」と省略して表記されます。

カメラはデバイスを取りまとめて管理する「コントローラー」として動作し、その管理下のデバイスと合わせて一つの「ホーム」を構成します。

本アプリは複数のホームを作成し操作することができます。

各ホーム内のカメラやデバイスは更に「ルーム」というグループに分けて管理することもできます。



コントローラーにはデバイスの状態と連動して録画や通知などの動作を自動で行う機能があり、本アプリではこの機能を「シーン」と呼びます。

シーンとは・・・

たとえば・・・



午前8時から午後6時の間に

もしドアが開いたら

知らせて録画してね。

カメラは「カメラID」という固有の番号を持ちます。

カメラIDは数字9桁の番号でカメラ本体のラベルに記載されており、本アプリにカメラを登録する際に使用されます。

カメラには「管理者のパスワード」と「映像視聴用のパスワード」の二つのパスワードがあります。管理者のパスワードは設定の変更に必要で、映像視聴用のパスワードは映像を視聴する際に必要となります。

管理者のパスワードは「管理者のユーザー名」とペアで使われます。

これらの初期設定値は下記のとおりです。

カメラID	本体のラベルに記載
映像視聴用のパスワード	ipcam
管理者のユーザー名	admin
管理者のパスワード	password

1.2 「カメラ発! センサー」アプリのインストール

(Androidの場合)



1. Playストアで「カメラ発! センサー」を検索します。
2. 「PLANEX カメラ発! センサー」をタップします。
3. [インストール]をタップします。
4. 必要なアクセスを確認して[同意する]をタップします。ダウンロード後、インストールが始まります。
5. インストール完了後、[開く]をタップして、「カメラ発! センサー」を起動します。

(iPhoneの場合)



1. App Storeで「カメラ発! センサー」を検索します。
2. 「PLANEX カメラ発! センサー」をタップします。
3. [入手]をタップし、続けて[インストール]をタップします。ダウンロード後、インストールが始まります。
4. インストール完了後、[開く]をタップして、「カメラ発! センサー」を起動します。

1.3 カメラ（コントローラー）の登録

本アプリを使用するには最初にカメラを登録します。カメラの電源を入れ、ネットワークに接続してください。（詳細はカメラの「本体設定ガイド」を参照してください。）

ここで登録したカメラがコントローラーとして動作します。

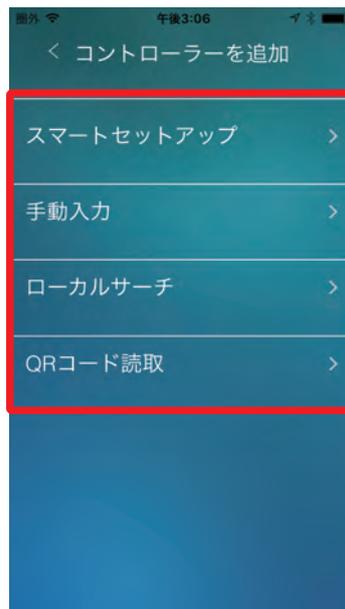
1. 本アプリ起動後の最初のページで(+)をタップします。



2. カメラを設置する場所(ホーム名)を入力して(>)をタップします。



3. カメラの登録方法を選択してタップします。



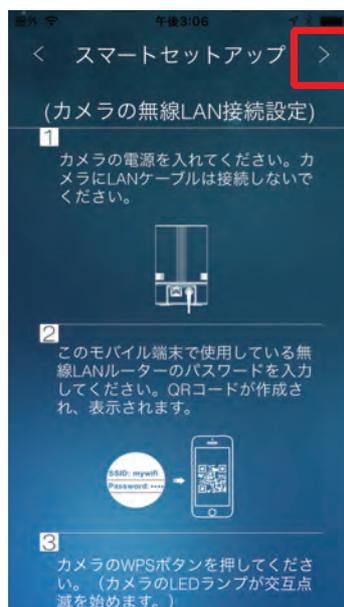
カメラの登録方法には4つの方法があります。

1.3.1 スマートセットアップ

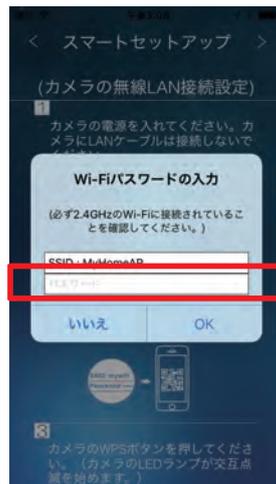
カメラの無線LAN設定と同時に本アプリへの登録を行う方法です。有線LAN環境がない場合や、WPSボタンを持たない無線LANルーターに接続する場合に適します。

設定手順を始める前にカメラにLANケーブルが接続されていないことと、スマホが無線LANルーターに接続されていることを確認します。

1.説明を読んで右上の>をタップしてください。



2. このモバイル端末で使用している無線LANルーターのパスワードを入力してください。



必ず2.4GHzの無線LANルーターに接続されていることを確認してください。
カメラは5GHzの無線LANルーターに対応していません。

3. QRコードが作成され、表示されます。



4. カメラのWPSボタンを押してください。(カメラのLEDランプが交互点滅を始めます。)
5. 10～30cmほど距離を離し、QRコードをカメラのレンズに読み取らせてください。
6. カメラがQRコードを認識すると、「ピー」とカメラから音が鳴り無線LAN接続を開始します。(カメラのLEDランプは順番に点滅を繰り返します。)
7. 無線LAN接続に成功するとカメラの青LEDが点灯します。



2～3分待っても接続に成功しない(LEDの点滅が止まらない)場合は、
カメラを無線LANルーターに近づけてみてください。
それでも接続できない場合は、[戻る]をタップして 1. からやり直してください。

1.3.2 手動入力

カメラのIDと映像視聴用のパスワードを手動で入力して登録する方法です。

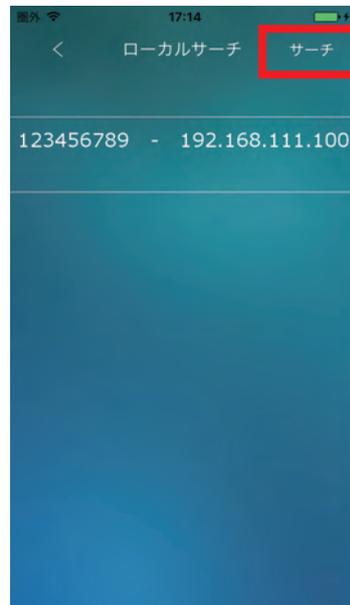


- カメラの名前
任意の名前を入力します。
- カメラID
カメラに貼られているラベルに記載されているカメラID(9桁の数字)を入力します。
- パスワード
映像視聴用のパスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは「ipcam」です。

1.3.3 ローカルサーチ

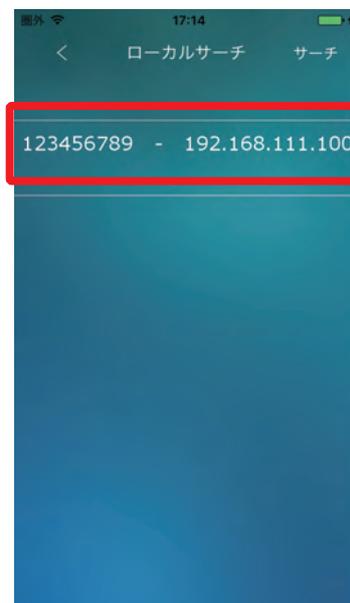
本アプリを使用しているスマホと同じネットワークに接続しているカメラを検索して登録する方法です。

1. 検索して見つかったカメラのカメラIDとIPアドレスが一覧表示されます。



一覧に登録したいカメラが表示されないときは右上の[サーチ]ボタンをタップしてください。カメラが再検索されます。

2. 登録したいカメラをタップします。



3. カメラIDが入力された状態で手動入力ページが表示されます。



4. 「1.3.2 手動入力」を参考に値を入力します。

1.3.4 QRコード読み取り

QRコードをスマホで読み込んで登録する方法です。

1.4 認証

カメラの登録が完了すると、ホームページにカメラが表示されます。

カメラに接続するには家のマークをタップします。



カメラに初めて接続したときは管理者のユーザー名とパスワードの入力が必要です。映像視聴用のパスワードとは異なるので注意してください。

A light blue dialog box titled '認証' (Authentication). The text inside says '管理者ユーザー名と管理者パスワードを入力してください。' (Please enter the administrator user name and administrator password.). There are two input fields: 'ユーザー名' (User Name) and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and 'OK'.

工場出荷時の管理者のユーザー名は「admin」、パスワードは「password」です。

パスワードが工場出荷時のままの場合は、ユーザー名とパスワードの変更を求められますので、新しい値を入力して変更します。

A light blue dialog box titled '初期値のパスワード' (Initial Password). The text inside says '初期値のパスワード"password"は安全ではありません。新しい管理者名とパスワードを設定してください。' (The initial password "password" is not secure. Please set a new administrator name and password.). There are two input fields: 'ユーザー名' (User Name) and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and 'OK'.

管理者のユーザー名とパスワードの変更はカメラと同じネットワーク内からのみ行うことができます。
スマホをカメラと同じルーターに接続して操作を行ってください。

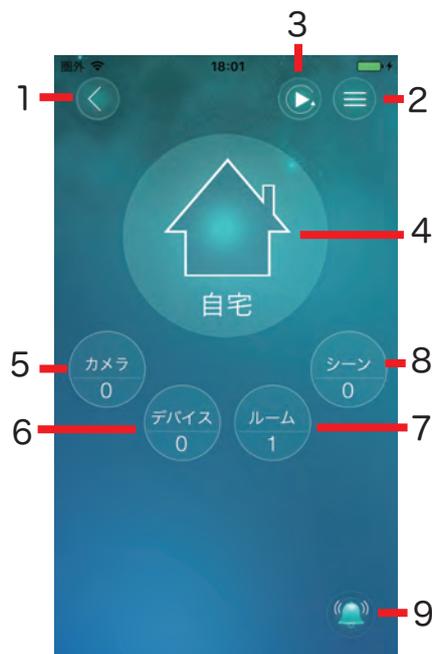
2. 画面構成

2.1 ホームページ



1. アプリの情報ボタン
アプリのバージョン等の情報を表示します。
2. カメラの追加ボタン
カメラ(コントローラー)を追加します。
3. カメラアイコン
カメラ(コントローラー)へ接続し、コントローラーページに移動します。
4. ごみ箱
カメラアイコンをドロップするとカメラを削除することができます。

2.2 コントローラー



1.戻るボタン

前のページに戻ります。

2.カメラ設定ボタン

カメラの設定ページに移動します。

3.録画再生ボタン

録画再生ページに移動します。

4.ライブビューボタン

ライブビューページに移動します。

5.カメラボタン

カメラリストを表示します。

6.デバイスボタン

デバイスリストを表示します。

7.ルームボタン

ルームリストを表示します。

8.シーンボタン

シーンリストを表示します。

9.通知ボタン

プッシュ通知機能のオン/オフを切り替えます。このホームに含まれている全てのデバイスやシーン、カメラの通知が一括で切り替わります。

3. デバイスの管理

3.1 デバイスの追加

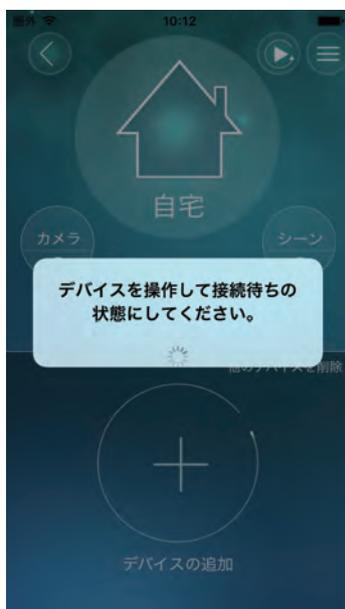
1. コントローラーページのデバイスボタンをタップします。
2. (+)をタップします。



- 2台目以降を登録するときは(∧)ボタンをタップし、画面右上の(+)をタップします。
3. [OK]をタップします。



4. 追加したいデバイス进行操作して登録待ち状態にします。デバイスの操作方法については各デバイスのマニュアルを参照してください。
5. 接続に成功するとカメラからチャイムが鳴り、デバイスの名前を入力するダイアログが表示されます。



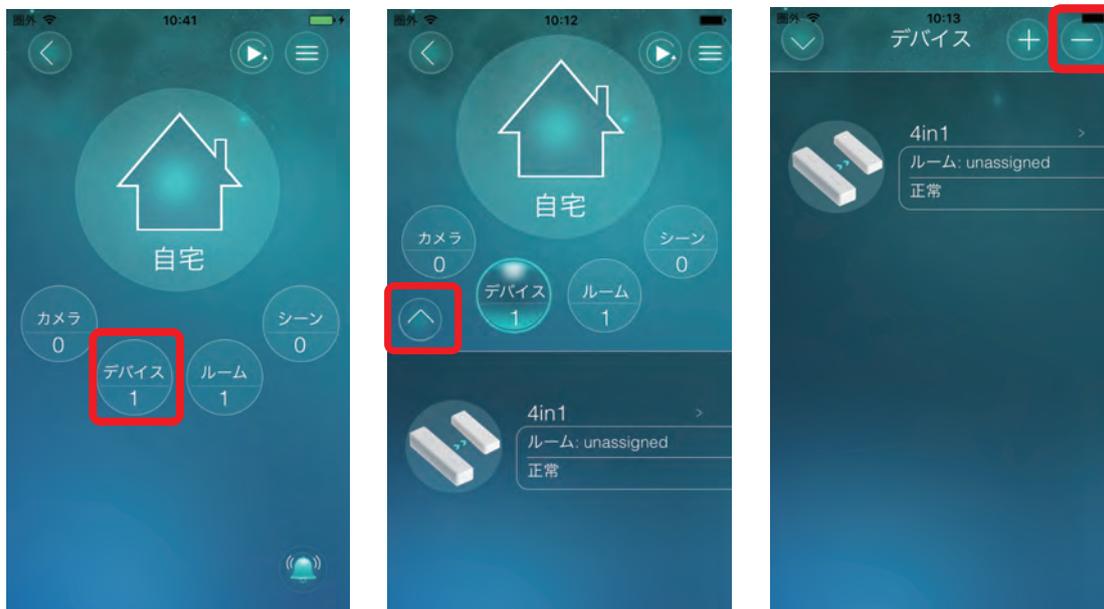
6. 任意の名前を入力して[OK]をタップします
7. 新しいデバイスがデバイスリストに追加されます。



デバイスの追加に失敗する場合は、デバイスがすでに他のカメラ(コントローラー)に登録されていないか確認してください。既に登録済みの場合には登録を解除するかデバイスを初期化してから、追加操作を行ってください。

3.2 デバイスの削除

1. コントローラーページのデバイスボタンをタップします。
2. (∧)ボタンをタップし、画面右上の(-)をタップします。



3. [OK]をタップします。
4. 削除したいデバイスを操作して削除待ち状態にします。デバイスの操作方法については各デバイスのマニュアルを参照してください。
5. 削除に成功するとカメラからチャイムが鳴り、デバイスリストからデバイスが削除されます。



3.3 プッシュ通知の設定

デバイスリストに表示されたデバイスをタップすると詳細ページに移動します。

デバイスの状態に応じてプッシュ通知を行うは、通知ボタンをタップして条件を設定します。



温度センサーの例

1. 温度センサーの通知ボタンをタップします。
2. 通知条件(設定温度を超えたとき[>] / 下回った時[<])を選択し、設定温度を入力します。
3. [OK]ボタンをタップします。
4. [更新]ボタンをタップします

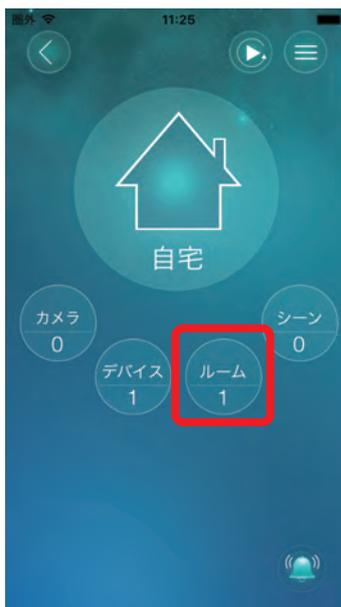


4. ルーム管理

一つのホームには10個のルームを作成することができます。また、一つのルームには20個のデバイスを登録することができます。もしルームの中に温度/湿度/照度センサーがあれば、そのルームの温度/湿度/照度をライブビューページにまとめて表示することができます。また、ルームを登録しておけばシーンの設定もルームを選択して条件を設定することができます。

4.1 ルームの作成

1. コントローラーページのルームボタンをタップします。

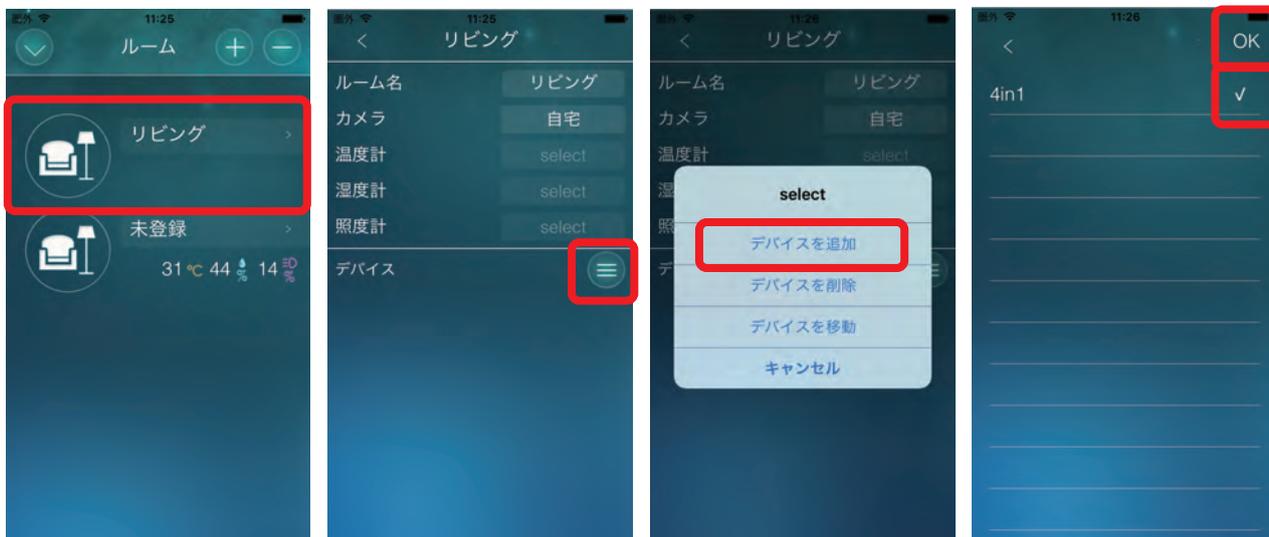


2. (∧) ボタンをタップし、画面右上の(+)をタップします。
3. 任意の名前を入力して[OK]をタップします。
4. 新しいルームがルームリストに追加されます。



4.2 ルームへのデバイス追加

1. ルームリストからルームを選択しタップします。
2. (≡)をタップしてメニューを表示します。
3. [デバイスを追加]をタップします。
4. ルームに追加するデバイスを選択して[OK]をタップします。



5. ルームにデバイスが追加されます。
6. 温度計／湿度計／照度計をそれぞれタップして、デバイスを割り当てます。
7. [更新]ボタンをタップします。



4.3 ルームの削除

1. コントロールページのルームボタンをタップします。
2. (∧) ボタンをタップし、画面右上の(-)をタップします。



3. 削除したいルームの[削除]をタップします。
4. [OK]をタップします。



「未登録」ルームを削除することはできません。

5. シーン管理

シーンとは設定された条件を満たしたときに特定の動作を実行する機能です。

一つのホームには20個のシーンを作成することができます。

また、シーンは「IF」、「THEN」、「WHEN」の3つの要素から構成されます。

「IF」はシーン機能が動作を開始する条件を設定します。

各シーンには最大6個の条件を設定することができ、各条件の関係をandとorで指定することができます。条件にはデバイス、ルーム、カメラの状態を利用できます。

「THEN」は「IF」の条件が満たされたときに行う動作を設定します。

各シーンには最大6個の動作を設定することができます。

動作にはデバイス、ルーム、カメラに対する指示を指定できます。

「WHEN」はそのシーンを実行する時間を常時、毎日、毎週、期間指定の中から選んで設定します。

5.1 シーンの追加

1. コントローラーページのシーンボタンをタップします。
2. (+)をタップします。
2つ目以降を登録するときは(∧)ボタンをタップし、画面右上の(+)をタップします。



3. 任意の名前を入力して[OK]をタップします。
4. シーンの設定ページが表示されます。「5.2 シーンの設定」を参照してシーンを設定します。



5.2 シーンの設定

例を用いてシーンの設定方法を説明します。

例) 仕事で留守中の自宅を見守る

平日の8時から19時までの間 (WHEN)

ドア(窓)センサーかカメラの動体検知が働いたとき (IF)

カメラのアラームを鳴らしてSDカード録画を開始し、メールを送信する (THEN)

1. 「IF」をタップ → 「デバイス」をタップ → 「ドアセンサー」をタップ → 「開」を選択して「OK」をタップ



2. (+)をタップ → 「カメラ」をタップ → 「動体検知」をタップ → 「OK」をタップ



3. 「THEN」をタップ → 「カメラ」をタップ → 「スピーカー」をタップ



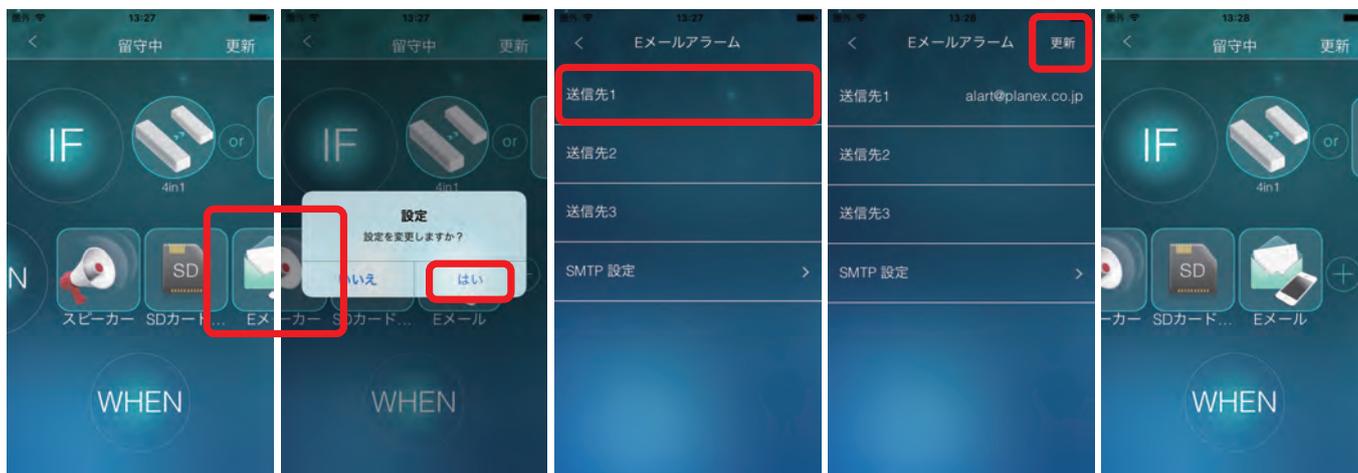
4. (+)をタップ → 「カメラ」をタップ → 「SDカード録画」をタップ



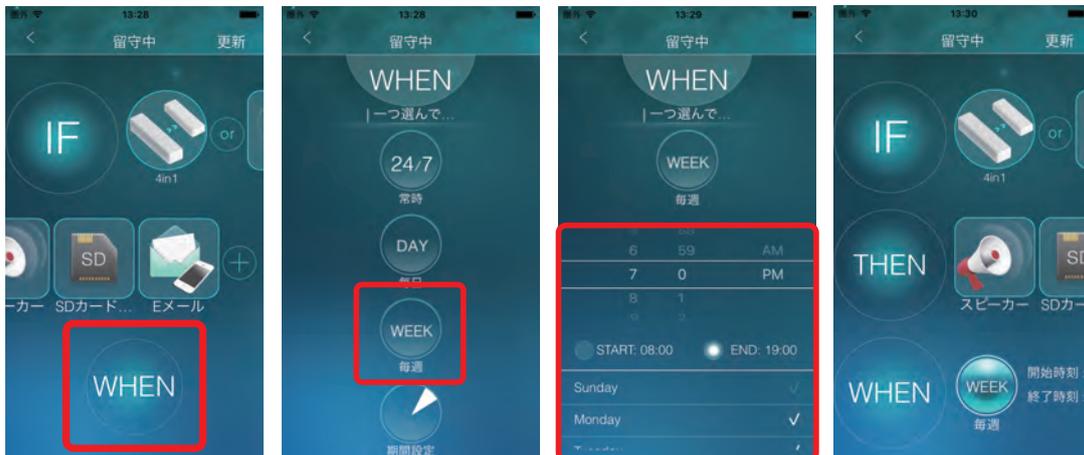
5. (+)をタップ → 「カメラ」をタップ → 「Eメール」をタップ



6. 「Eメール」をタップ → 「はい」をタップ → 「送信先」に送信先のメールアドレスを入力 → 「更新」をタップ



7. 「WHEN」をタップ → 「毎週」をタップ → Startに8:00、Endに19:00を指定 → 月曜日から金曜日を選択 → 左上の「<」をタップ



8. 「更新」をタップ



5.3 シーン画面構成

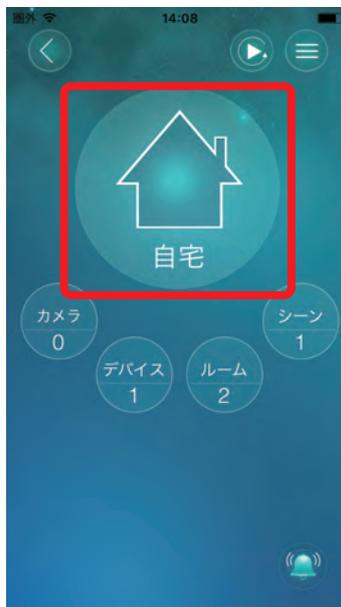


1. 前のページに戻る
2. シーンを追加します。
3. シーンを削除します。
4. シーンの設定を変更します。
5. シーンの有効／無効を切り替えます。
6. シーン名の変更やアイコンの変更をします。
7. シーンを強制的に実行します。
8. シーンのプッシュ通知の有効／無効を切り替えます。

6. ライブビュー

6.1 ライブビューの見方

コントローラーページのホームボタンをタップします。



初めて使用するときホームボタンは家のマークになっていますが、2回目以降は設定に応じて最後に表示した映像のサムネイルか指定した画像が表示されます。表示する画像の設定は画面右上の(≡)をタップして表示されるホーム設定で行います。

映像視聴用のパスワードが工場出荷時のままの場合は、パスワードの変更を求められますので、新しい値を入力して変更します。

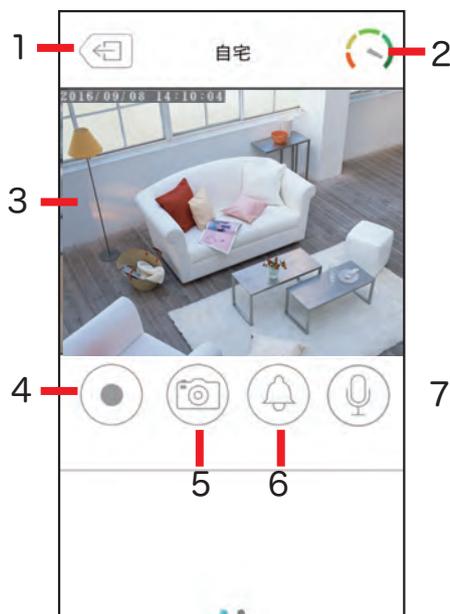


工場出荷時の映像視聴用のパスワードは「ipcam」です。

映像視聴用のパスワードの変更はカメラと同じネットワーク内からのみ行うことができます。スマホをカメラと同じルーターに接続して操作を行ってください。

6.2 ライブビューの画面構成

コントローラーページのホームボタンをタップします。



1. 前のページに戻る
2. 回線状況メーター
3. ライブビデオ

パン/チルト対応カメラの場合、この部分をフリックして操作することができます。

4. 録画開始/停止ボタン

スマホ本体へ現在再生している映像が録画されます。再生方法は「9.1 ローカル」を参照してください。

5. スナップショットボタン

スマホ本体へ静止画が保存されます。Android版はDCIMフォルダー、iPhone版はカメラロールに保存されます。

6. アラーム再生ボタン

カメラからアラームが再生されます。

7. マイクボタン

オンにするとスマホ側で話した声がカメラのスピーカーから出力されます。
オフにするとカメラ側の音がスマホから出力されます。

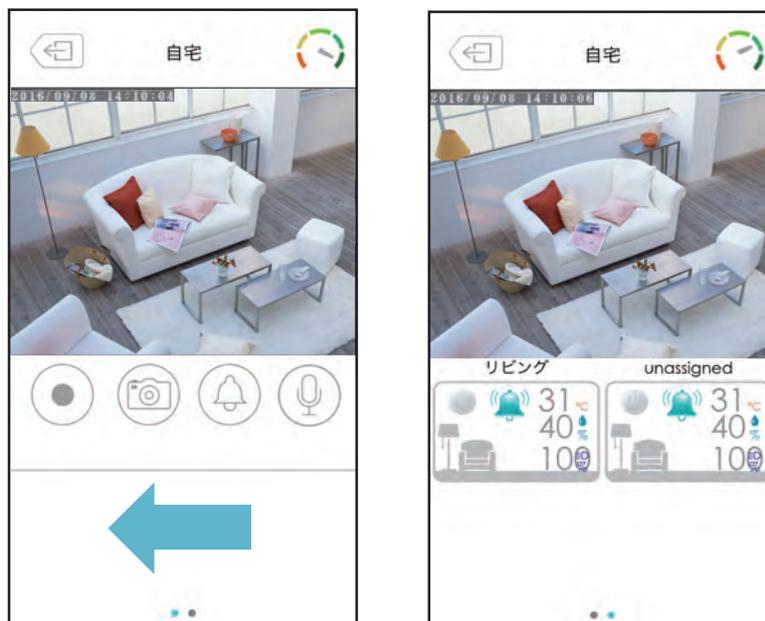


ライブビューページを表示している状態でスマホを回転させると、通常モードと全画面モードが切り替わります。

6.2.1 デバイス操作ページ

画面の下部をスライドさせるとデバイス操作ページが表示されます。

(ルームが登録されていない場合は、デバイス情報ページが表示されます。)



6.2.2 デバイス情報ページ

デバイス操作ページのルームをタップすると、デバイス情報ページが表示されます。

デバイス情報が多くて画面に入りきらない場合は、スライドさせることですべてのデバイスを表示、操作できます。



センサーの状態に変化があるとデバイス情報に反映されますが、センサーは数分毎(ご使用のセンサーによって異なります)に計測を行っているため、デバイス情報に反映されるまで数分のタイムラグが生じます。

7. カメラ（コントローラー）の設定

7.1 ホーム設定

コントローラーページ右上の(≡)ボタンをタップすると、ホーム設定ページが表示されます。



●カメラ名

カメラの名前を設定します。

●ID

カメラのカメラIDが表示されます。

●アイコン

カメラのアイコンを指定します。「画像の指定」を選択すると、スマホの中にある画像をアイコンにできます。「再生時の画像」を選択すると、カメラが写した映像がアイコンになります。

●パスワード

映像視聴用のパスワードを入力します。

7.2 アラーム通知

カメラ発!はカメラ本体にもいくつかのセンサーを搭載しています。(搭載するセンサーはモデルによって異なります。)センサーが設定された状態を検知してスマホにプッシュ通知を送るには、ホーム設定ページで「アラーム通知」をタップして表示されるアラーム通知ページで設定を行います。

カメラに搭載されたセンサーが反応すると、スマホにプッシュ通知が届きます。届いたプッシュ通知をタップするとライブビデオを見ることができます。SDカードがカメラに挿入されていれば録画を再生することもできます。



7.2.1 動体検知

動体検知はカメラの映像を解析して映像に変化があったことを検知する機能です。動体検知の感度は1(高)から10(低)の10段階で設定できます。1(高)に設定すると、映像全体の大きさに対して約1%以上の物体が動いたときに検知します。つまり、小さな物体の動きでも検知されることとなります。10(低)に設定した場合は、約10%以上の物体が動いたときに検知するため、小さな物体の動きは検知されなくなります。

動体検知による通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

7.2.2 音声

音声はマイクがとらえた音声の大きさを検知する機能です。音声の感度は1(高)から10(低)の10段階で設定できます。1(高)が最も小さい音でも検知し、10(低)は最も感度が低くなります。

音声による通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

7.3 ストリーム設定

ストリーム設定ページではカメラの画質や解像度などを設定します。

ストリーム設定ページを開くにはホーム設定ページで「ストリーム設定」をタップします。



●回線速度

カメラが使用するインターネット回線速度の設定を行います。回線速度が速いほど映像質が向上します。お使いのインターネット回線速度を下回るものに設定してください。

●自動

「オン」にすると、解像度とフレームレートを、「回線速度」に合わせて自動で設定します。

●解像度

映像の解像度を選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●フレームレート

動画1秒あたりのフレーム数を設定します。1fps~30fpsの中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●マイク

「オン」にすると、カメラのマイクを有効にします。

7.4 ビデオ設定

7.4.1 ビデオ

ビデオ設定ページでは映像の鮮明さや上下反転等を設定します。

ビデオ設定ページを開くにはホーム設定ページから「ビデオ設定」→「ビデオ」の順でタップします。



●カラー

「カラー」「白黒」から選択します。

●明るさ

映像の明るさを設定します。数値が低いほど映像は暗くなります。

●鮮明さ

映像の鮮明さを設定します。数値が高いほど映像はシャープになります。

●暗い場所での感度

最高 / 高 / 標準から選択します。

●設置場所

屋外 / 屋内 / 日差しの強い屋内

カメラの設置場所を選択します。強い日差しが入る屋内にカメラを設置すると、映像が白くぼやけることがあります。その場合は「日差しの強い屋内」を選択してください。

60Hz/50Hz

お住まいの地域の電源周波数を選択します。

●優先順位

動き優先 / 画質優先 / 標準画質 / 最高画質

回線速度が設定した速度に満たないとき、何を優先するかを設定します。

●日時表示

「オン」にすると、映像画面に日時を表示します。

●ビデオフリップ

「オン」にすると映像の上下が反転します。

カメラを逆さに設置したときは、「オン」にします。

7.4.2 夜間コントロール

夜間コントロールページでは夜間モードにする時間帯を設定します。夜間は LED ライトで赤外線を照射し、暗い場所でも映像を鮮明に表示します。夜間モードはモノクロ表示となります。夜間コントロールページを開くにはホーム設定ページから「ビデオ設定」→「夜間コントロール」の順でタップします。



- 自動
カメラの光センサーが働き、暗くなると自動的に夜間モードになります。
- スケジュール
夜間モードになる時間を設定します。
- 手動設定
手動で「昼間」「夜間」を切り替えます。

7.5 カメラ設定

7.5.1 情報

情報ページではカメラの情報が確認できます。

夜間コントロールページを開くにはホーム設定ページから「カメラ設定」→「情報」の順でタップします。

情報	
モデルインデックス	151
ファームウェアバージョン	v030712
登録状況	登録済み
ネットワークタイプ	有線(DHCP)
IP アドレス	192.168.111.101
接続ユーザー数	0
NAS録画	録画していません

- モデルインデックス
カメラの種類が表示されます。
- ファームウェアバージョン
ファームウェアのバージョンです。
- 登録状況
本製品の登録状況が表示されます。
- ネットワークタイプ
本製品が動作しているネットワークの種類(有線/無線)と接続方法(DHCP/固定IP/PP PoE)が表示されます。
- IPアドレス
カメラが使用しているIPアドレスが表示されます。
- 接続ユーザー数
カメラに接続しているユーザー数が表示されます。
- NAS録画
NAS録画の設定状態が表示されます。
- SDカード録画
SDカード録画の設定状態が表示されます。
- MACアドレス
本製品の有線LANポートのMACアドレスが表示されます。
- Wi-Fi MACアドレス
本製品の無線LANのMACアドレスが表示されます。

7.5.2 ネットワーク

ネットワークではカメラのネットワークに関する設定をします。

ネットワークの設定を行うにはホーム設定ページから「カメラ設定」→「ネットワーク」の順でタップします。



【有線ネットワーク】

有線 LAN の設定を行います。

【Wi-Fiネットワーク】

「Wi-Fi」をオンにして、カメラ周辺の無線ネットワークを検索します。

表示されたアクセスポイント (SSID) の中から接続先をタップし設定を行います。

IPアドレスの設定は、接続するアクセスポイント (SSID) 表示の右端にある「>」をタップして行います。

【高度な設定】

PPPoE接続を設定します。

7.5.3 アラームと録画

アラームと録画ではアラームに関する設定と録画先や方法に関する設定をします。

アラームと録画の設定を行うにはホーム設定ページから「カメラ設定」→「アラームと録画」の順でタップします。



【Eメールアラーム】

登録した3件までのアドレスにJPEG画像を添付したEメールを送信します。

デフォルト以外のSMTPサーバーを使用する場合は、「SMTP設定」をタップして「デフォルトのSMTPサーバーを使う」をオフにしてください。SMTPサーバーの設定項目が表示されますので設定します。暗号化が必要なSMTPサーバーには対応していません。



【スピーカーアラーム】

スピーカーアラームの繰り返し回数を設定します。



【NAS/クラウド】

NASとクラウドへの録画設定をします。

クラウドはDropboxを使用しますので、別途Dropboxのアカウントが必要です。

NASとクラウドに同時に録画することはできません。どちらか一方を選択してください。

[NAS]



●NAS有効

NASに録画をするとき「オン」にします。

●状態

録画の状態を表示します。

●常時録画

常時録画をするときは「オン」にします。「オフ」の場合はシーンで指定された条件に従って録画されます。

●日数指定／空き容量指定

日数指定

「録画内容を保存する期間」で指定した日数より前の録画が削除されます。

空き容量指定

「空き容量が設定以下の場合」で指定した容量より空き容量が少なくなったとき、「循環録画／録画停止」で設定した動作をします。

●循環録画／録画停止

循環録画

古い録画を削除します。

録画停止

録画を停止します。

●使用するNASのIPアドレス

使用するNASのIPアドレスを設定します。

●共有フォルダー名

使用するNASの録画先フォルダー名を指定します。

●NASアクセスアカウント

録画先のフォルダーにアクセスするためのアカウントを入力します。

●NASアクセスパスワード

録画先のフォルダーにアクセスするためのパスワードを入力します。

[クラウド]



●Dropbox有効

クラウド(Dropbox)に録画をするとき「オン」にします。

録画を開始するにはDropboxにログインが必要です。

「ログインしていません」と表示されているときは、[ログイン]ボタンをタップしてDropboxにログインしてください。

●常時録画

常時録画をするときは「オン」にします。「オフ」の場合はシーンで指定された条件に従って録画されます。

●日数指定／空き容量指定

日数指定

「録画内容を保存する期間」で指定した日数より前の録画が削除されます。

空き容量指定

「空き容量が設定以下の場合」で指定した容量より空き容量が少なくなったとき、「循環録画／録画停止」で設定した動作をします。

●循環録画／録画停止

循環録画

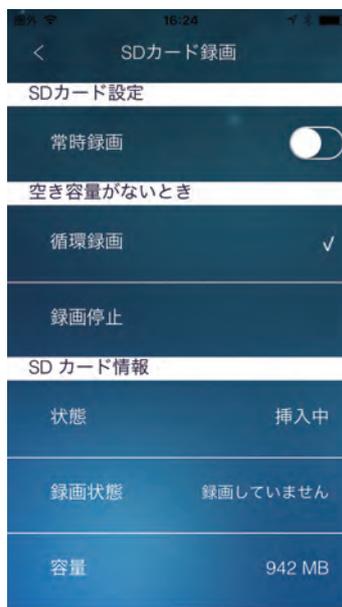
古い録画を削除します。

録画停止

録画を停止します。

【SDカード録画】

SDカードへの録画設定をします。



●常時録画

常時録画をするときは「オン」にします。「オフ」の場合はシーンで指定された条件に従って録画されます。

●循環録画／録画停止

循環録画

SDカードの残り容量が少なくなったとき、古い録画を削除します。

録画停止

SDカードの残り容量が少なくなったとき、録画を停止します。

●状態

録画の状態を表示します。

【タイムラプス録画】

タイムラプス録画の設定をします。

タイムラプスとは一定間隔で撮影した静止画を連続して再生することで時間の経過を早回しで再生できる機能です。



- タイムラプス録画の開始
オンにするとタイムラプス録画を行います。録画はSDカードに保存されます。
- タイムラプスの間隔
静止画を撮影する間隔を秒単位で設定します。偶数のみ設定可能です。
- 録画のフレームレート
フレームレートを設定します。

【カメラセンサー】

カメラが搭載しているセンサーの設定をします。



- 動体検知感度

「7.2.1 動体検知」を参照してください。

- 音声感度

「7.2.2 音声」を参照してください。

7.6 管理者



【ログイン】

管理者のユーザー名、管理者のパスワード、映像視聴用のパスワードを設定します。設定はカメラと同じネットワーク内からのみ可能です。

●ユーザー名

管理者のユーザー名を入力します。

●管理者パスワード

管理者のパスワードを入力します。

●パスワード確認

確認のため管理者のパスワードをもう一度入力します。

●視聴用パスワード

映像視聴用のパスワードを入力します。



【LED制御】

カメラのLEDの表示方法を設定します。



●ノーマル／LED表示OFF／ネットワーク接続後にオフ

ノーマル

本体のLED表示を有効にします。

LED表示OFF

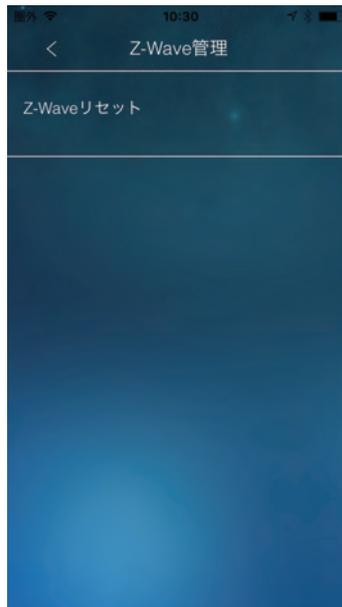
本体のLED表示を無効にします。

ネットワーク接続後にオフ

インターネットに接続した後、LEDの表示を無効にします。

【Z-Wave管理】

カメラに登録されているZ-Waveデバイスの管理を行います。



●Z-Waveリセット

カメラに登録されているZ-Waveデバイスをすべて強制的に削除します。



通常はこの機能を使わず「3.2 デバイスの削除」を使って削除してください。この機能はデバイス側をリセットしてしまったときや、デバイスが故障・紛失してしまったときなど、通常の削除ができなくなった場合に使用します。

【日時設定】

カメラの内蔵時計のタイムゾーンを設定します。



●タイムゾーン

タイムゾーンを設定します。

●現在の日時

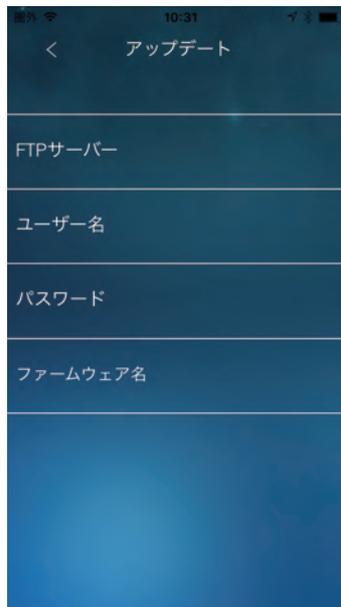
カメラの内蔵時計の時刻を表示します。

●システム動作時間

カメラが起動してからの時間を表示します。

【アップデート】

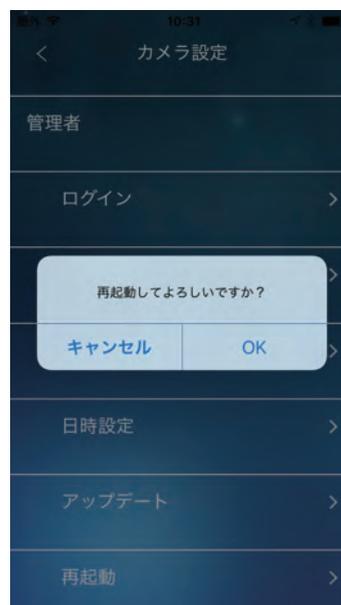
FTPサーバーを使ってファームウェアのアップデートを行います。
この機能を使うにはFTPサーバーを別途用意する必要があります。



- FTPサーバー
FTPサーバーのホスト名またはIPアドレスを設定します。
- ユーザー名
FTPサーバーのユーザー名を設定します。
- パスワード
FTPサーバーのパスワードを設定します。
- ファームウェア名
FTPサーバーにあるアップデートファイル名を設定します。

【再起動】

カメラを再起動します。

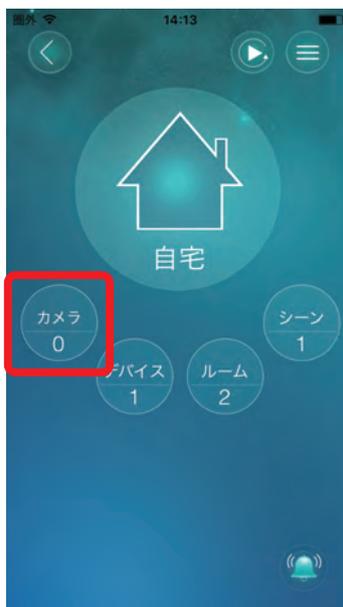


8. カメラの追加

ホームにはコントローラーとなるカメラの他にも追加でカメラを登録することができます。追加するカメラにはZ-Waveデバイスに対応していない従来のカメラ発!シリーズのカメラが使用できます。

8.1 ホーム設定

1. コントローラーページのカメラボタンをタップします。



2. カメラの追加方法は最初にコントローラーとして登録したカメラと同じです。
「1.3 カメラ(コントローラー)の登録」を参照してください。

8.2 カメラリスト画面構成

1. コントローラーページのカメラボタンをタップします。



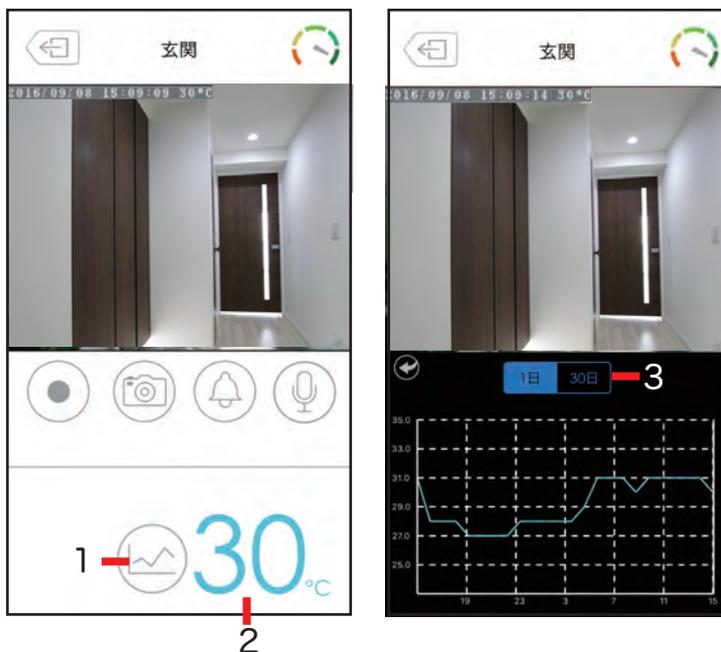
1. カメラリストを閉じます。
2. カメラを追加します。
3. カメラを削除します。
4. ライブビューページを表示します。
5. カメラの情報の表示と設定の変更を行います。

8.3 ライブビューの画面構成

ここで表示されるライブビューページもコントローラーとして登録されたカメラと同じですが、Z-Waveデバイス対応カメラを使用してもデバイス情報は表示されません。

詳細は「6.2 ライブビューの画面構成」を参照してください。

温度センサーを内蔵しているカメラの場合、画面下部に温度が表示されます。



1. グラフボタン

タップすると温度変化のグラフが表示されます。

2. 温度

タップすると温度単位が摂氏(°C)と華氏(°F)で切り替わります。

3. 期間ボタン

グラフで表示する期間を1日と30日から選択できます。

9. 録画再生機能

コントローラーページ右上の(▶)ボタンをタップすると、録画再生ページが表示されます。



9.1 ローカル

ライブビューの録画ボタンを使ってスマホ本体に録画した映像を再生します。

iPhone版では「📁」アイコンをタップすることで、MP4ファイルに変換し端末のカメラロールに保存することができます。

9.2 SDカード録画

カメラのSDカードに録画された映像を再生します。

9.3 タイムラプス録画

タイムラプスで録画された映像を再生します。

9.4 クラウド録画 (Dropbox)

クラウド(Dropbox)に録画された映像を再生します。再生するにはDropboxにログインが必要です。初めて使用するときにはDropboxのログイン画面が表示されますので、ログインを行ってください。Android版では、別途Dropboxアプリが必要になる場合があります。画面にDropboxアプリをインストールするようにメッセージが表示されたときは、Dropboxアプリをインストールしてください。

9.5 NAS

NASに録画された映像を再生します。

9.6 イベント履歴

カメラに起きたイベントの履歴を表示します。認証ダイアログが表示されたときは、そのカメラの管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。記録するイベントは画面右上の(≡)ボタンをタップして設定することができます。



この機能はZ-Waveデバイスに対応したカメラ発!シリーズのみ対応しています。